



僅かながらも首位の可能性を残したゼルビア、残り2試合は勝って有終の美を飾りたい

首位神戸が1分1敗、2位広島が1勝1敗なら、2連勝で首位の可能性を残した町田、可能性のある限りはトップを目指して欲しい。同時開催で神戸はアウェイで柏と、広島はホームで札幌と対戦する。ゼルビアはただ勝利あるのみ！ 頑張れゼルビア！

●第33節 川崎フロンターレ戦以降の戦績(1勝1分2敗)

10月5日 第33節 川崎フロンターレ(ホームゲーム)

前節、首位決戦で広島に勝利できなかったゼルビア、勝利絶対の試合でしたが、前半13分、チーム最年長中島のゴールで先制するも、攻めから守りへの切替えに失敗、逆転を許し、結果**1-4で2連敗**となった

10月19日 第34節 柏レイソル(アウェイ) 3位

後半18分に柏、CKから細谷が頭で押し込み、先制を許し、このまま敗戦かと思われたが、終了間際にPK獲得、**1-1で最低の勝ち点1**をゲットした

11月3日 第35節 サガン鳥栖(アウェイ) 3位

前半優勢に進めるも、20分にサガンに先制を許したゼルビア、後半21分に相手のクリアボールをドレシエヴィッチがたたき込み、1-1かと思われた39分寺山が得点、**1-2で敗戦**。降格の決まったチームにまさかの敗戦。ショックが大きい試合でした。

11月9日 第36節 FC東京(国立競技場 ホームゲーム) 3位

ここ4試合未勝利のゼルビア、負ければ自力優勝無しとなる新東京ダービーマッチ、鬼門の国立競技場で行われました。前半15分、白崎のゴールで勢いついた町田、本来の戦い方を取り戻し、**3-0で大勝**、6試合ぶりの完封勝利を飾り、優勝への望みをつなげた。

順位	チーム	勝点	試合	勝数	引点数	負数	得点	失点	得失差
1	ヴィッセル神戸	68	36	20	8	8	57	35	22
2	サンフレッチェ広島	65	36	18	11	7	66	39	27
3	FC町田ゼルビア	63	36	18	9	9	52	31	21
4	ガンバ大阪	60	36	16	12	8	45	34	11
5	鹿島アントラーズ	58	36	16	11	9	55	40	15
6	東京ヴェルディ	55	36	14	13	9	47	46	1
7	セレッソ大阪	52	36	13	13	10	43	43	0
8	FC東京	51	36	14	9	13	49	49	0
9	横浜F・マリノス	49	36	14	7	15	58	58	0
10	浦和レッズ	47	36	12	11	13	49	44	5
11	名古屋グランパス	47	36	14	5	17	42	44	-2
12	アビス福岡	47	36	11	14	11	31	35	-4
13	川崎フロンターレ	46	36	11	13	12	58	52	6
14	京都サンガFC	46	36	12	10	14	43	54	-11
15	湘南ベルマーレ	45	36	12	9	15	51	52	-1
16	アルビレックス新潟	41	36	10	11	15	44	58	-14
17	柏レイソル	40	36	9	13	14	38	49	-11
18	ジュビロ磐田	35	36	9	8	19	45	64	-19
19	北海道コンサドーレ札幌	34	36	8	10	18	41	61	-20
20	サガン鳥栖	29	36	8	5	23	42	68	-26

11/22(金) 第36節以前の未消化試合、実施反映

●ボランティア活動

33節川崎戦は、多くの仲間が参加。ゼルビア・バック上層ゲートでのプログラム配付や駐輪場対応を行いました。36節は国立開催のため活動無し。

●今日の対戦相手： 京都サンガ(現在14位)

ここ3試合、広島に勝利、川崎と鹿島には引き分けと上位を脅かす京都。手ごわい相手です。前半戦での成績：第12節「3-0」で勝利 (ゴール：オセフン、デューク、ナサンホ)

●残りあと2試合

節	対戦日	対戦相手	H/A	結果	順位
37	11月30日(土)	京都サンガ	Home		
33	12月8日(日)	鹿島アントラーズ	Away		

累積得点： 藤尾翔太 9点、 オセフン 8点、 ミッチェルデューク 5点、 他